

【第1編 経済4-8】アメリカ経済の台頭と世界恐慌(1)経済の中心はアメリカへ

①ヨーロッパは戦争の影響により経済が疲弊

→イギリスのポンドが基軸通貨であるために、
ポンド高になる傾向があった

②アメリカの躍進

→ヨーロッパに大量輸出

→ヨーロッパへ戦費の貸付け

(2)食料に対する需要

→冷凍技術の発展により過剰供給へ

(3)1929年10月24日 ブラックサザデー(暗黒の木曜日)

→靴磨きの少年

(4)フーバー大統領の「自由放任主義」

→経済対策が遅れることに